

地域産業委員会 案件一覧

(令和6年12月13日開催分)

○所管事務報告 5件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者(所管課長名等)
地域力推進部	1	令和7年国勢調査の概要について	13	大淵 地域力推進課長
	2	令和7年度指定保養施設について	14	大淵 地域力推進部副参事(計画調整担当)
スポーツ・文化・国際都市部	3	大田区文化振興推進協議会の開催について	24	阿部 文化振興課長
	4	大田区民プラザ体育室空調機設置工事について	25	
	5	令和6年度 セーラム市、ピーボディー・エセックス博物館親善訪問団の派遣について(報告)	26	大竹 国際都市・多文化共生推進課長

令和7年国勢調査の概要について

1 調査の目的

国内の人口や世帯の実態を把握し、各種行政施策の基礎資料を得ること

2 根拠法規

統計法(平成19年法律第53号)第5条第2項の規定に基づく人及び世帯に関する全数調査

3 調査の基準日及び実施期間

基準日:令和7年10月1日現在

期間:令和7年9月17日から10月27日まで(予定)

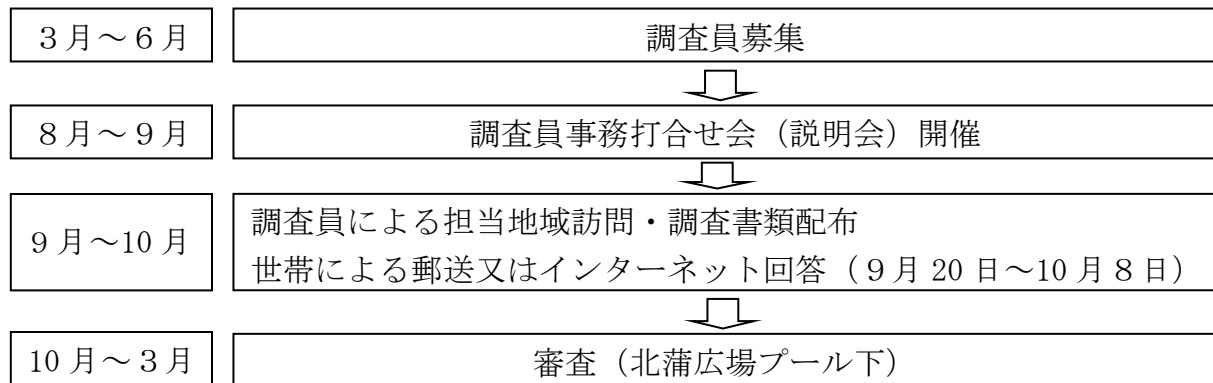
4 調査対象

- (1) 調査時に区内に居住する全ての方(外交官、外国軍人及びその家族は除く)
- (2) 世帯数 推定42万世帯
- (3) 人口数 推定74万人

5 調査員数

約3,800名(予定)

6 実施スケジュール



7 周知方法

区報、統合ポスター、ホームページ等を活用し、区民及び各種施設等に周知するとともに国勢調査への協力を依頼

地域産業委員会
令和6年12月13日
地域力推進部 資料14番
所管 地域力推進課

令和7年度 指定保養施設について

区民の健康増進、福祉向上を図るため、区は民間施設を区民保養施設として「大田区指定保養施設に関する要綱」第一条に基づき指定している。現在指定している施設は、令和6年度末で指定期間が終了するため、以下のとおり令和7年度の指定保養施設を再指定する。

1 施設名および所在地（50音順）

- (1) 伊豆長岡温泉京急ホテル 静岡県伊豆の国市古奈 168
 - (2) ニュー・グリーンピア津南 新潟県中魚沼郡津南町大字秋成 12300
 - (3) ゆがわら 水の香里 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 614
- ※シャトレーゼホテル石和は、令和6年度末で指定を終了する。

2 指定期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日

3 利用内容

- (1) 区の負担金 1人1泊につき 2,000円
- (2) 利用泊数 年間2泊まで
- (3) 対象者 大田区在住・在勤の方とその同居する家族
- (4) 利用方法 利用する日の3か月前から、施設に直接電話で申し込み

地域産業委員会 令和6年12月13日
スポーツ・文化・国際都市部 資料24番
所管 文化振興課

大田区文化振興推進協議会の開催について

1 概要

平成31年3月に策定した大田区文化振興プランが、令和7年度末に改定時期を迎えるにあたり、今年度から来年度にかけて学識経験者、公募区民を含む地域の方々などで構成される大田区文化振興推進協議会を開催し、プラン改定を行う。

2 第一回大田区文化振興推進協議会

(1) 開催日時

第1回 令和6年10月29日(火) 16時00分から17時30分まで

(2) 開催場所

大田区役所本庁舎 庁議室

(3) 議題

文化に関する区民意識調査設問案の検討 等

(4) その他

協議会の検討内容については、区ホームページで公開する。

3 今後の予定

(1) 令和6年度：年2回開催(10月、3月)

文化に関する区民意識調査・団体ヒアリング実施、
調査結果の報告

(2) 令和7年度：年4回程度開催

素案作成、パブリックコメント実施、プラン改定

大田区民プラザ体育室空調機設置工事について

体育室空調機設置工事の予定に伴い、以下のとおり大田区民プラザの一部利用を制限する。

1 工事期間

令和7年11月4日（火）～令和8年1月末日まで（予定）

※土日祝を除く

2 主な工事箇所

体育室、屋外

3 利用制限について

体育室の他、一部使用が制限される室場がある場合があります。

令和6年度 セーラム市、ピーボディー・エセックス博物館 親善訪問団の派遣について（報告）

今年11月、大田区と姉妹都市の関係にあるアメリカ合衆国マサチューセッツ州セーラム市へ、24回目の区民親善訪問団を派遣しました。

大田区とセーラム市は親善友好及び文化交流を通じて、相互理解を深め、国際的視野を広げることを目的として交流を続けています。

1 日 時 11月13日（水）～11月19日（火） （5泊7日）

2 団 員 16名

3 内 容

ア ボストン市内見学、ピーボディー・エセックス博物館訪問

イ セーラム市庁舎訪問、セーラム市内小学校見学、モース博士夫妻の墓
献花、歓迎パーティー

ウ ホームステイ2泊

エ さよならパーティー

4 交流の様子など

○ピーボディー・エセックス博物館訪問では、リンダ・ロスコ・ハーティガン館長と面会し、姉妹館である郷土博物館、また両都市の更なる友好親善と文化交流への思いを新たにするとともに、モース博士の収集品をはじめとする、日本の民俗・美術コレクション等の充実した展示を見学し、その歴史や芸術性などについて理解を深めた。

○市庁舎訪問では、市議会議場にて、ドミニック・パンガーロ市長と面会した。市長就任後初めての区民訪問団となり、団長が区長からの親書を渡し、あらためてこれまでの交流の絆と、今後も両都市が友好親善を継続して推進していくことを確認した。また、市内の小学校を訪問し、授業中の教室を回って子どもたちの様子や様々な授業風景を見学し説明を受けた。

○セーラム市民宅での2日間のホームステイにより、現地の家庭生活を体験した。英語力に不安を持って参加した団員も、ホームステイ先での温かいおもてなしですっかり打ち解けるなど、それぞれ交流を深め、一般のツアーでは味わえない貴重な経験を得ることができた。

○最終日は、感謝の気持ちを込めて、ホストファミリーを招いてのさよならパーティーを開催した。出発前から団員が準備し、合唱、和雑貨の紹介、書道や折り紙体験を行って大変盛り上がった。終了後は、再会を約束し別れを惜しむ様子も見受けられるなど、実り多い6年ぶりの訪問となった。

ピーボディー・エセックス博物館訪問



セーラム市庁舎訪問



さよならパーティーの様子

